



株主の皆様へ

第72期 中間報告書

平成29年4月1日 ▶ 平成29年9月30日

株式会社 不動テトラ

証券コード：1813



株主の皆様へ

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
当社第72期中間期の決算を終了いたしましたので、
ここにその概況をご報告申し上げます。

平成29年12月
代表取締役社長 竹原有二

事業概況

Business Overview

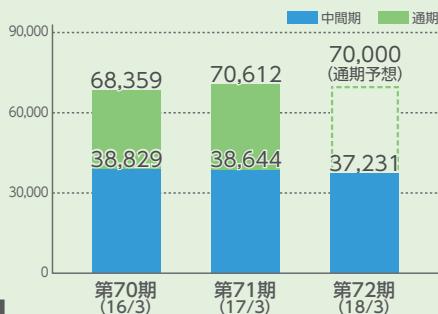
Q 経営環境はいかがでしたか。

【A】 当中間期におけるわが国経済は、企業業績は改善し、輸出や生産は持ち直すなど、緩やかな回復基調が続きました。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移し、民間投資も持ち直しの動きが続くなか、全体としては良好な環境が続きました。

■ 連結財務ハイライト (単位：百万円)

■ 受注高



■ 売上高



■ 営業利益



当中間期の業績についてお聞かせください。

- 【A】 受注高は372億31百万円（前年同四半期比3.7%減）とほぼ前期並みでしたが、売上高は281億32百万円（前年同四半期比11.5%減）と減収となりました。また、営業利益は完成工事総利益率の改善と販売費及び一般管理費の減少により15億69百万円（前年同四半期比2.3%増）、経常利益は16億5百万円（前年同四半期比6.8%増）と増益となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益は税金費用の増もあり11億2百万円（前年同四半期比1.0%減）と微減となりました。

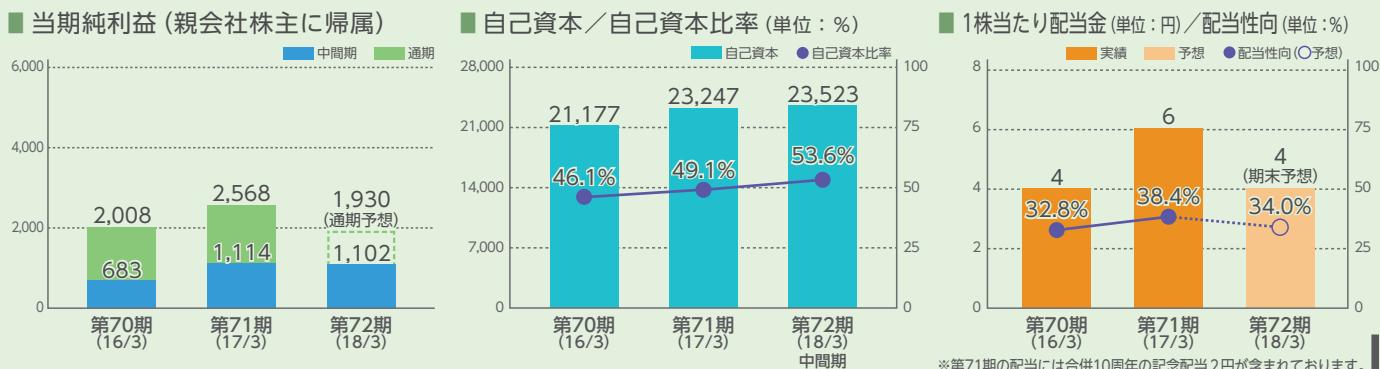
今後の見通しについてお聞かせください。

- 【A】 建設業界におきましては、公共投資の底堅さや民間投資の持ち直しの動きに大きな変化はなく、引き続き良好な経営環境が見込まれます。

土木、地盤改良事業では、手持ち受注残が豊富なうえ受注も順調なことから、今後も業績は堅調に推移すると見込まれますが、ブロック事業では、厳しい状況が続くと予想されます。

このような中、当期は、当社グループの中期経営計画の最終年度にあたり、グループ一丸となり目標達成に取り組み、一層の企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも何卒格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



トピックス

多^た伎^き朝^あ山^さ道^ま路^ろ口^{くち}田^た儀^ぎ第1トンネル工事が完成

出雲市多伎町から大田市朝山町を結ぶ多伎・朝山道路のうち、出雲市多伎町内のトンネル（延長354m）を建設しました。多伎・朝山道路は延長9.0kmの自動車専用道路で、急カーブが連続し通行の難所となっている国道9号の「仙山峠」を回避する目的で建設が進められており、開通後は救急搬送の時間短縮や、人流、物流の向上が期待されています。

本工事は山岳トンネルの代表的な工法であるNATM（ナトム）工法^{*}にて施工し、火薬で岩盤を破碎してトンネルを掘り進めました。岩盤は亀裂が多く緩んだ状態であり、トンネルの変形が懸念されたため、吹付コンクリートとロックボルトの施工方法を工夫し、岩盤との一体性を向上させることでトンネルの変形を防止しました。また、トンネル内面を覆う覆工コンクリートの施工には、当社の特許工法であるEPSパネル養生工法にてコンクリートの品質を向上してトンネルの耐久性向上を図りました。

^{*}New Austrian Tunneling Method

掘削した部分（壁面や天井面）を吹き付けコンクリートで固め、ロックボルト（岩盤とコンクリートとを固定する特殊なボルト）を岩盤奥深くまで打ち込むことにより、地山自体の保持力を利用してトンネルを保持する工法。



事業主体 / 国土交通省中国地方整備局
施工場所 / 島根県出雲市

株式会社タダノ 香西工場用地 地盤改良工事が完成

建設用大型クレーンなどを生産する機械メーカー株式会社タダノは高松市西部に位置する埋立地の約20haという広大な敷地に、国内最大級となる香西工場の建設を計画しています。

本工事は、新工場建設予定地の液状化防止及び地盤沈下防止、長期地耐力確保を目的とした地盤改良工事であり、当社が世界で初めて開発、実用化したサンドコンパクションパイル工法「コンポーザー」が採用されました。本工法の選定にあたっては要求性能を満足するために、広大な敷地の現状地盤の解析を行い、経済性・工程等にも考慮した検討を実施しました。

コンポーザーの施工においては、最大8台の施工機械が稼働し、施工延長 約20万m、約23,400本の地盤改良を行いました。

事業主体／株式会社タダノ
施工場所／香川県高松市



「むつ小川原港」の災害復旧工事で「テトラポッド」等が採用

青森県の太平洋側にある「むつ小川原港」は、むつ小川原総合開発の中核となる重要港湾であり、我が国のエネルギー政策にとって重要な施設である国家石油備蓄基地、原子燃料サイクル施設などが立地され、最近では日本最大規模の「風力発電施設」や「太陽光発電施設」が立地するなど、土地利用も進みつつあります。

むつ小川原港外港地区防波堤（東）は平成28年1月の低気圧（波高は現地観測史上歴代3位）と平成28年8月の台風10号（波高は現地観測史上歴代1位）により被災しました。その災害復旧事業の消波工にテトラポッド64t型、ケーソンマウンドの被覆工にエックスブロック10t型が多数採用され、現在も施工中です。

事業主体／国土交通省東北地方整備局
施工場所／青森県上北郡六ヶ所村



参考：テトラポッド64t型 1,311個、エックスブロック10t型 1,077個（10月31日現在）

連結財務諸表

Consolidated Financial Statements

連結貸借対照表(要旨)

科目	平成29年3月31日現在	平成29年9月30日現在
(資産の部)		
流動資産	37,337	34,251
現金預金	9,891	7,447
受取手形・完成工事未収入金等	23,018	20,945
未成工事支出金等	1,017	2,057
その他	3,488	3,871
貸倒引当金	△77	△69
固定資産	10,024	9,674
有形固定資産	6,332	5,995
無形固定資産	127	112
投資その他の資産	3,565	3,567
投資その他の資産	3,675	3,675
貸倒引当金	△110	△109
資産合計	47,361	43,925
(負債の部)		
流動負債	21,092	17,563
支払手形・工事未払金等	14,021	13,848
短期借入金	900	—
未成工事受入金等	1,265	2,116
その他	4,906	1,599
固定負債	2,755	2,547
負債合計	23,846	20,110
(純資産の部)		
株主資本	23,528	23,643
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	14,756	14,756
利益剰余金	4,107	4,222
自己株式	△335	△335
その他の包括利益累計額	△281	△120
非支配株主持分	267	292
純資産合計	23,514	23,815
負債純資産合計	47,361	43,925

連結損益計算書(要旨)

科目	平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで
売上高	31,780	28,132
完成工事高	29,807	26,571
兼業事業売上高	1,973	1,561
売上原価	26,844	23,293
完成工事原価	25,473	22,339
兼業事業売上原価	1,371	953
売上総利益	4,937	4,839
完成工事総利益	4,334	4,231
兼業事業総利益	603	608
販売費及び一般管理費	3,403	3,270
営業利益	1,534	1,569
営業外収益	49	77
営業外費用	80	41
経常利益	1,503	1,605
特別利益	—	52
特別損失	11	31
税金等調整前四半期純利益	1,492	1,626
法人税、住民税及び事業税	377	103
法人税等調整額	△16	394
四半期純利益	1,132	1,129
非支配株主に帰属する四半期純利益	18	27
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,114	1,102

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

科目	平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,433	△114
投資活動によるキャッシュ・フロー	△311	△286
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,453	△2,030
現金及び現金同等物に係る換算差額	△18	△4
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,652	△2,434
現金及び現金同等物の期首残高	7,912	9,868
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,564	7,434

※記載金額は百万円単位で表示しております。なお、単位未満については、四捨五入しております。

Company Information

会社概要

商号	株式会社不動産テトラ 英文表記：Fudo Tetra Corporation
創立	昭和22年1月28日
本店所在地	東京都中央区日本橋小網町7番2号
資本金	50億円
上場金融商品取引所	東京証券取引所 第1部
従業員数	730名(連結862名)
事業所	本社(東京都中央区日本橋小網町7番2号) [本店] 東京本店(東京都中央区) 北海道支店(札幌市) 東北支店(仙台市) 北関東支店(さいたま市) 千葉支店(千葉市) 横浜支店(横浜市) 北陸支店(新潟市) 中部支店(名古屋市) 大阪支店(大阪市) 中国支店(広島市) 四国支店(高松市) 九州支店(福岡市) [営業所および事務所] 国内18箇所 海外 2箇所(ホーチミン駐在員事務所、 ジャカルタ駐在員事務所) [研究所]総合技術研究所(土浦市)
主な子会社	株式会社ソイルテクニカ Fudo Construction Incorporated 高橋秋和建设株式会社 株式会社三柱 東亜土木株式会社 福祉商事株式会社

ホームページのご案内

当社ホームページでは、「事業案内」「技術情報」「IR情報」等、当社に関するさまざまな情報を発信しております。是非当社ホームページをご活用ください。

不動産テトラ

検索

<http://www.fudotetra.co.jp/>



取締役

代表取締役社長	竹原 有二
代表取締役	奥田 眞也
取締役	山下 晃
取締役	白川 英二
取締役	中西 勉
取締役(常監等委員)	松村 雅博
取締役(監査等委員)	永田 靖一 (社外取締役)
取締役(監査等委員)	寺澤 進 (社外取締役)
取締役(監査等委員)	長谷川宅司 (社外取締役)

※社外取締役 永田靖一、寺澤進、長谷川宅司の3氏は、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。

執行役員

執行役員副社長	奥田 眞也	地盤事業本部長
執行役員副社長	森川 雅行	建設事業管掌
執行役員副社長	河崎 和明	建設事業管掌
常務執行役員	山下 晃	管理本部長
常務執行役員	白川 英二	土木事業本部長
常務執行役員	中西 勉	ブロック環境事業本部長
常務執行役員	山崎 政俊	建設事業管掌
常務執行役員	木下 昇	東京本店長
常務執行役員	濱野 尚則	九州支店長
常務執行役員	細坂晋一郎	東北支店長
執行役員	西 公博	管理本部総務人事部長
執行役員	北川 昌一	管理本部企画財務部長
執行役員	小林 弘樹	中部支店長
執行役員	錦織和紀郎	ブロック環境事業本部副本部長 兼 技術部長
執行役員	平野 博明	安全品質環境本部長
執行役員	岡村 元嗣	大阪支店長
執行役員	岡田 輝久	地盤事業本部副本部長 兼 工事部長
執行役員	廣谷 信行	地盤事業本部副本部長 兼 営業部長
執行役員	只野 秋彦	土木事業本部副本部長 兼 技術部長
執行役員	川口 明則	土木事業本部副本部長 兼 工事部長
執行役員	大林 淳	地盤事業本部副本部長 兼 技術部長
執行役員	米谷 清	土木事業本部副本部長 兼 営業部長
執行役員	権代 明人	ブロック環境事業本部副本部長 兼 営業部長

株式の状況

発行可能株式総数	272,559,104株
発行済株式の総数	164,479,265株 (自己株式17,545,963株を除く)
株主数	25,074名

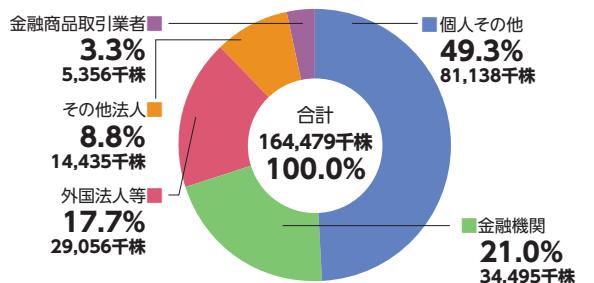
大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	7,965	4.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	5,474	3.3
GOVERNMENT OF NORWAY	4,546	2.8
新日鐵住金株式会社	4,063	2.5
日鉄鉱業株式会社	3,409	2.1
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	3,358	2.0
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口1)	2,427	1.5
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口2)	2,384	1.4
前田 保	2,378	1.4
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505325	1,842	1.1

※1 自己株式17,546千株を除く上位10名の株主を記載しております。

※2 出資比率は自己株式を控除し計算しております。

所有者別株式分布状況



※自己株式17,546千株は含んでおりません。

その他株式に関する事項

事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会

6月中

定時株主総会基準日

3月31日

期末配当基準日

3月31日

中間配当基準日

9月30日

単元株式数

100株

株主名簿管理人および特別口座の管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先

東京都府中市日鋼町1-1

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

☎0120-232-711

公告方法

電子公告の方法により当社ホームページに掲載して行います。

(<http://www.fudotetra.co.jp/>)

ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。



株式会社 不動テトラ

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町7番2号
TEL.03-5644-8500 FAX.03-5644-8510



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。